



# 日光市子ども未来かがやきプラン (次世代育成支援地域行動計画後期計画)①

市では3月に、「日光市子ども未来かがやきプラン(次世代育成支援地域行動計画後期計画、以下プラン)」を策定しました。このプランは、平成22年度からの5年間にける子育て支援策や、その具体的な取り組み内容などが定められています。  
今回は、プランの概要についてお知らせします。

## 少子化の流れを変えるために

現在、全国的に予想を上回る勢いで少子化が進んでおり、子どもとその家庭を取り巻く環境は大きく変化しています。日光市もその例外ではありません。

国は平成15年に、10年間の行動計画の策定を義務づける、「次世代育成支援対策推進法」を制定しました。これに基づき合併前の旧5市町村は、それぞれに次世代育成支援地域行動計画前期計画(平成17～21年度)を策定し、合併後は、各計画の一本化を図り、市全体で各種施策を推進してきました。

## 子育ての現状を踏まえて

昨年1月、市内に住む子育て中の家庭や妊娠中の方を対象に、アンケート調査を実施しました。

この調査で浮き彫りになった子育ての状況や生活の実態、具体的なニーズや子育てに対する意識の変化などを踏まえ、市民の皆さんによる行動計画の検討協議会を設置して、プランの策定を進めてきました。

## 次世代の子育て支援

このような状況で、市に必要な子育て支援策を体系化し、市全体でのバランスのとれた事業の展開と、市

民の皆さんや地域、関係団体などと連携して子どもを産み育てやすいまちづくりの推進を図ることを目的としたプランを策定しました。  
今の子どもたちとこれからの子どもたちが健やかに育っていくための環境を整え、「子どもたちの未来がかがやくまち 日光市」を目指します。

## 行動計画の基本理念

親は子どもを育てることで喜びや生きがいを感じ、地域は子どもが健やかに育つことで明るく、和やかな雰囲気になります。未来を担う子どもたちが元気に成長していけるような地域社会を築くことは、地域づくりそのものです。

このプランでは、「子育てのしやすいまちづくり」を基本理念と定め、広域性などの地域の現状に応じた子育て支援策の推進を図ります。

## 6つの基本方針

基本理念を具現化していくために、

6つの基本方針を定めました。これらの方針に基づき、各分野で具体的な取り組みや施策を展開していきます。

### ①母子の健康の確保と増進

健やかな妊娠・出産を支援するため周産期医療体制づくりに取り組むとともに、望む妊娠が実現できるような支援に努めます。

また、安心して子育てができるよう、乳幼児健診などの場を活用した親への相談指導の充実や小児医療体制の充実を図っていきます。

さらに、生涯を通じた正しい食習慣づくりのため、子どもの発達段階に応じた食育を推進します。

### ②健やかな心身を育む教育環境の整備

子どもの確かな学力の向上と、生きる力の育成に向けた学校の教育環境の整備を図るとともに、関係機関の連携による家庭教育への支援や地域の教育力の向上に努めます。

また、子どもを生み育てることの

意義に関する教育・啓発を推進するとともに、青少年の健全育成、思春期保健対策の充実、子どもを取り巻く有害環境対策、就労意識の啓発などに取り組みます。

### ③地域は元気で子育ての環境

地域に目を向けた活動を推進し、子育て中の家庭への支援を充実していくとともに、地域全体の育児力の向上を目指していくため、各種子育て支援サービスや多様な保育サービスの充実を図り、地域における子育て支援のネットワークづくりを推進していきます。

また、保育環境の整備や幼稚園での子育て支援サービスの充実を促進します。

### ④職業生活と家庭生活の両立の推進

核家族や共働き世帯の増加に対応し、女性の就労を支えていくために、子どもの利益が最大限に尊重されるように配慮しながら、仕事と子育ての両立支援のための基盤整備、多様な働き方に対応した子育て支援の展開を図ります。

また、男性の育児参加を促すための広報・啓発などを推進します。

### ⑤多様な子育て家庭への支援の推進

子育てにかかる費用の増大、特に

高学歴化に伴う教育費の負担増は、夫婦が子どもの数を制限する大きな理由となっています。子育てにかかる経済的支援を充実し、ひとり親家庭などについては、経済的支援も含めた自立支援を推進します。

また、子育ての孤立化を防ぐとともに、障がいのある子どもへの支援や子どもの虐待防止対策の充実など、関係機関を含め地域全体で子どもを守り育てる支援体制を構築します。

### ⑥安心して子育てのできる環境づくり

子どもが健やかに育ち、親が安心して子どもを産み育てるためには、良好で安全な地域環境が必要です。子育てに適した良好な居住環境の確保に努めるほか、子どもなどが安全・安心に通行することができる道路交通環境の整備や公共施設などにおける子育てバリアフリー、子どもを犯罪などの被害から守るための活動を推進します。

◆ ◆ ◆  
6月号では、基本方針に沿った具体的な取り組み(個別事業)や、プランの推進体制などをお知らせします。

くわしくは

子育て支援課 子育て環境係

☎(21)5101

